

各 位

上場会社名	株式会社 長大
代表者	代表取締役社長 永治 泰司
(コード番号)	9624)
問合せ先責任者	取締役上席執行役員経営企画本部長 塩釜 浩之
(TEL)	03-3639-3301)

## 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年10月25日開催の取締役会において、下記の通り、最近の業績動向を踏まえ、2019年8月22日に公表した2019年9月期の連結業績予想、個別業績予想および2019年9月6日に公表した2019年9月期の期末配当予想を修正することとしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2019年9月期通期連結業績予想数値の修正(2018年10月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,900	2,200	2,200	1,350	153.63
今回修正予想(B)	29,000	2,900	2,870	1,840	209.39
増減額(B-A)	100	700	670	490	
増減率(%)	0.3	31.8	30.5	36.3	
(ご参考)前期実績 (2018年9月期)	28,969	1,709	1,716	1,071	122.00

2019年9月期通期個別業績予想数値の修正(2018年10月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,500	960	1,370	940	106.97
今回修正予想(B)	15,440	1,380	1,800	1,280	145.66
増減額(B-A)	△60	420	430	340	
増減率(%)	△0.4	43.8	31.4	36.2	
(ご参考)前期実績 (2018年9月期)	15,718	839	1,046	695	79.21

(注) 1株当たり当期純利益の算定に用いる期中平均株式数の算定上控除する自己株式数は、「株式給付信託(J-ESOP)」に係る信託財産として「資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)」が保有する当社株式を除いております。

修正の理由

**【個別】**

売上高につきましては、売上計上時期が次期に変更となる案件が生じたこと等により前回公表した予想を下回る見通しとなりました。営業利益につきましては、業務遂行における効率化、また、次期中期計画に向けた人員増強を中心とする組織体制強化の一部が翌期にずれ込み、人件費・経費が減少したことにより、前回公表した予想を上回る見通しとなりました。これに伴い、経常利益、当期純利益につきましても前回公表した予想を上回る見通しとなりました。

**【連結】**

上記の個別での増減に加え、連結におきましても、基礎地盤コンサルタンツ株式会社の業務遂行における効率化等の原価低減により、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益は前回公表した予想を上回る見通しとなりました。

※1. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後のさまざまな要因によって想定数値と異なる場合があります。

### ● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2019年9月6日発表)	—	0.00	—	40.00	40.00
今回修正予想	—	0.00	—	53.00	53.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2018年9月期)	—	0.00	—	36.00	36.00

修正の理由

当社は、2019年9月6日に公表した通り、1株当たり配当額40円と、配当性向25%に基づく配当額の高い方を目安として、2019年8月22日に公表した「長期経営ビジョン2030」の最終年となる2030年までの間、より安定的な配当を行うことを基本方針としております。上記の業績予想の修正に本方針を適用し、前回公表した配当予想を修正いたします。

なお、本件につきましては、2019年12月20日開催予定の定時株主総会に付議する予定であります。

以上